

あごねっと便り 2016/10 第31号

○平戸市民病院○

10月は計3人の研修医が平戸市民病院で研修させて頂きました。研修前日は博多で集合し、3人そろってレンタカーで平戸入りしました。街灯のない真っ暗な中レジデントハウスに向かった時には、これから1ヶ月間大丈夫だろうかと不安が募りました。

訪問診療や訪問介護といった病院外での医療を通して、患者さんとそのご家族に寄り添った地域医療の本質を学びました。疾患を治すことだけでなく、患者さんを人として診ることが医師の役目だと感じました。

10月は気候も良く、病院外へ出る折や週末には平戸の豊かな自然に触れ、味わい、心も身体もリフレッシュ出来たような気がします。

最後になりましたが、1ヶ月間大変お世話になりました。病院スタッフの皆さんをはじめ、地域の皆さんが暖かく迎えて下さったことで、来た時に感じた不安はいつの間にか消え去り、のびのびと研修することが出来ました。ここで学んだことを今後に生かして、医師としてこれからも精進して行こうと思います。

肘井 慧子 (神鋼記念病院)

坂本 卓弥 (横浜労災病院)

松本 大海 (横浜市立市民病院)



○青洲会病院○

この度、1ヶ月間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。

青洲会病院は、海に隣接し、平戸大橋を一望できる最高の立地にあります。1ヶ月間、海を眺め、磯の香を感じ、波の音を聞きながら通勤する毎日は非常に刺激的でした。慣れない土地での生活は当初は淋しさが募り、戸惑うことも多々ありましたが、院内では先生方やコメディカルの方々や患者さんが、院外では地域研修で来ている研修医たちや地域の方々が優しくして下さい、とても楽しく有意義な1ヶ月を過ごすことができました。

今回、薬剤部、検査部、介護福祉部などの各部門、離島の診療、訪問看護や訪問リハビリテーションなど、普段の研修では経験できないことを体験させていただきました。平戸の医療は地域の方々や患者さんの生活に寄り添っていて、地域のニーズにあわせて医療を提供することの大切さを実感しました。この出会い、経験を忘れることなくそれぞれの研修先でも最善の医療を提供できるよう日々精進していきたいと思っています。

改めて、今回の研修で関わりお世話になった方々に心より御礼申し上げます。

森川 奈美 (静岡済生会総合病院)

池田 賢司 (西神戸医療センター)



○柿添病院○

10月2日昼、まだ夏の暑さが残る日に僕は平戸に到着した。平戸は日本史で名前は知っていたが初めての土地であった。病院のすぐ前には海、裏には山が広がっていた。早速散歩してみると高台には平戸城が町を見下ろし、近くには教会や温泉、昔ながらの商店があった。普段とは異なる環境で送る1ヶ月間の地域研修に僕は胸を膨らませた。

病院での業務が始まった初日、僕は早速驚いた。病院食がうまい。三食とも美味しく毎食毎食が楽しみとなった。

柿添病院では急性期病床だけでなく療養型病床、通所リハ、訪問リハ、在宅医療、診療所医療、健診医療と平戸地域住民の生活に直結した医療を行っている。急性期医療しか経験したことのなかった僕には、在宅医療や訪問リハビリに戸惑うところもあったが新鮮であった。実際に患者さん宅を訪ねることで「人」と「人」として向き合うことができ病気を含めた生活を感じることができた。

この貴重な経験を今後活かしていきたいと思っています。そして、最後になりますが柿添病院の全スタッフの皆様方に支えられてこのような貴重な研修を送ることができました。本当にありがとうございました。

森田 隆雄 (九州中央病院)

長澤 滋裕 (九州医療センター)



○生月病院○

平成28年10月に生月病院で1ヶ月間お世話になりました。

普段の病院業務では入院患者に対するマネジメントを行うことしかなかったのが、地域研修では外来、往診、検診、施設への訪問回診、各種介護サービス内の会議など様々なことを経験させて頂きました。患者さんの信頼に支えられながら成り立っている地域医療の醍醐味を、生月・平戸の美味しいものや文化と共に堪能できたように思えます。通常診療を通しては予防医学への力の入れ方が大変印象的でした。大病院と比較した上での地域医療というととかく「先進医療が乏しい中で限られたリソースをいかに上手く活用しているか」に焦点が置かれがちですが、島の方の年齢層であったり疾患の分布であったり、そういったものに関しては大病院に先んじた現実を見ているのかもしれない。

研修医3人で騒がしくお邪魔しましたが、関係各所の方々、どうもありがとうございました。

板宮 孝紘 (東京大学医学部附属病院)

上田 康史 (長崎大学病院)

眞部 優作 (北里大学病院)

発行：ながさき県北地域医療教育コンソーシアム

平成28年10月28日

URL：<http://agonet.jp/>